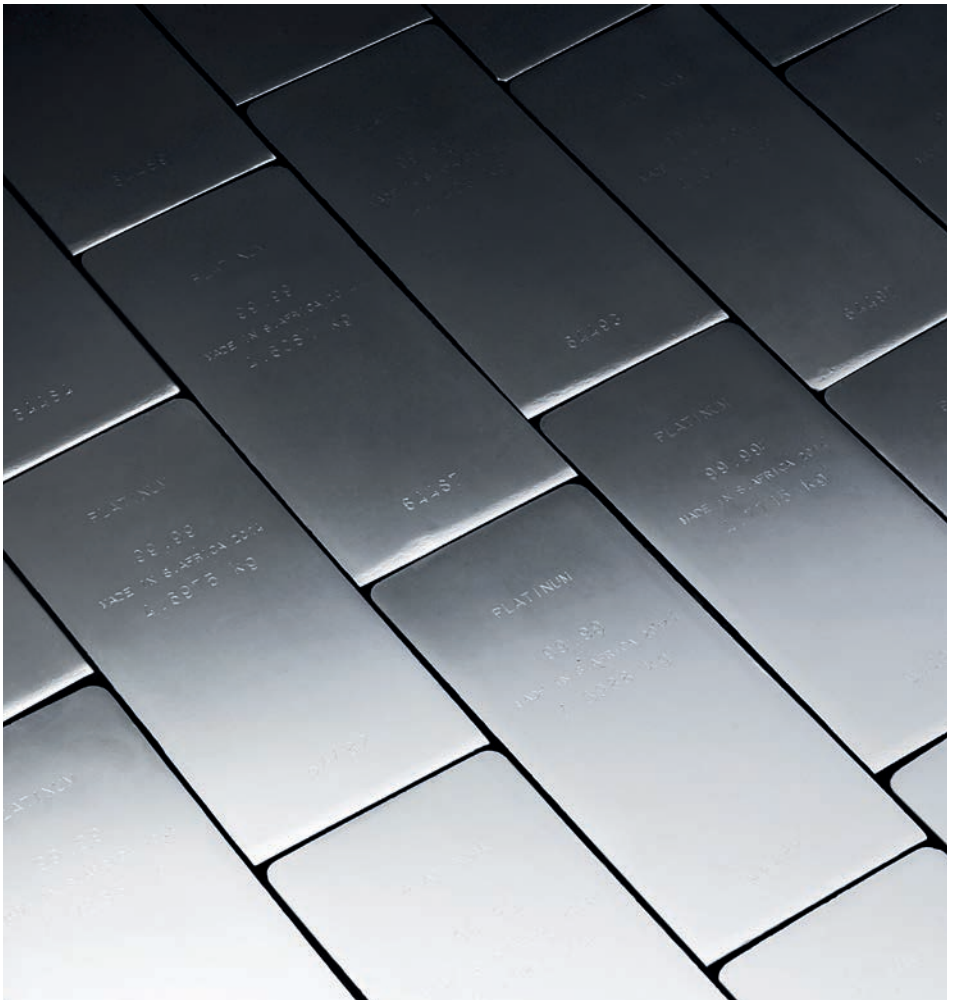


WPIC® 紹介

www.platinuminvestment.com



目次

なぜプラチナ？	1
再生可能エネルギー革命の金属	2
WPICとは	3-4
WPICのリサーチと投資家開拓	5
WPICのプロダクトパートナー企業	6
WPICチーム	7
世界にまたがる投資市場とパートナー企業	8-9
WPICの出版物	10-11
WPICの活動	
上海プラチナウィーク	12
中国パンダプラチナコイン	13
お問い合わせ	

プラチナ — 将来性のある需要に支えられた魅力的な投資資産

投資資産としてのプラチナの魅力 — 良好なファンダメンタルズで今後の健全な貴金属市場の発展に貢献

投資資産としてのプラチナの魅力 — 排ガス規制の強化に支えられる自動車分野、成長を続ける工業分野、そしてインゴットやコインなどの投資需要

プラチナはゴールドの30倍の希少性がある、地球で最も埋蔵量の少ない鉱物の一つ。その化学的、物理的特質を活かして様々な分野に利用されており、工業用メタルとしても貴金属としても需要がある。プラチナはペースメーカー、肥料、石油製品、風力タービン、ポストイット、エアバッグなど、数多くの製品の製造過程だけでなく、最高級宝飾品にも使われている。

プラチナの重要な用途の一つは触媒としての利用だ。例えば分子レベルのプラチナでも化学反応を早め、加工過程で使う燃料を軽減し生産高を増やすことができる。1970年代に初め

て登場した自動車触媒装置はプラチナがあってこそ可能となり、今日に至るまで排ガス制御に不可欠な部品となっている。プラチナは主にディーゼル車の触媒装置に使われる。

プラチナの需要は従来の工業分野にとどまらない。プラチナを使う燃料電池は、エミッションフリーであることから、輸送手段の脱炭素化を進めるための利用が増えており、プラチナの重要性はますます高まっている。

プラチナはまた、水電解装置の固体高分子膜技術にも使われ、再生可能エネルギーからグリーン水素を製造する過程に役立っている。



プラチナ: 再生可能エネルギー革命を支えるメタル

内燃機関車の排気ガス軽減に役立っているだけでなく、触媒としてのプラチナは、グリーン水素の製造およびその利用という点でも再生可能エネルギー革命に不可欠。

グリーン水素は再生可能エネルギーを使い、水を電気分解して製造される。再生可能エネルギーの利用に適している固体高分子型水電解装置ではプラチナが重要な触媒として使われる。水素は、既存のインフラを変えることなく天然ガスに2割まで混ぜることができ、これによって炭素排出量の軽減が達成できる。全く炭素を排出しない水素ガスのためのインフラネットワーク構築の試みも始まっている。

グリーン水素はゼロエミッション燃料として一般家庭や工業分野の脱炭素化に役立つだけでなく、世界の炭素排出量の16%以上を占める交通網の脱炭素化にも一役買っている。



燃料電池自動車はバッテリー電気自動車同様に電気で走るが、重いバッテリーは必要なく水素が燃料だ。燃料電池の中でプラチナを触媒として、水素と空気中の酸素が反応して発電し、自動車のモーターを動かす。排出されるのは水のみ。燃料電池自動車は、航続距離が長く素早く燃料補給ができるため、積載量も稼働率も多い場面ではバッテリー電気自動車よりも優れている。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルのウェブサイトでは2040年までの燃料電池自動車のプラチナ需要予測を掲載。

世界中で排出されている温室効果ガスの7割以上は、化石燃料ではなくグリーン水素を利用できる分野から排出されていることから、グリーン水素はネットゼロを達成する上で非常に重要である。そしてプラチナはそのグリーン水素の製造と利用に欠かせない材料なのだ。

2014年の設立以来、WPICは数多くの業績を達成

WPIC は 2014 年に、南アフリカのプラチナ生産大手、アングロ・アメリカン・プラチナム、インパラ・プラチナム、Northam Platinum、Royal Bafokeng、Sedibelo Platinum、Tharisaの6社によって設立された。

WPIC設立の目的は、プラチナ投資の促進にあたって具体的な見識を提供し、目標に沿った市場の開拓することである。我々はプラチナ投資に必要な判断材料となる情報を投資家に提供し、金融機関や市場参加者らと協力して投資商品と投資家が必要とする購入および売却経路の開発を行っている。

2014年

WPICの設立

独自の『プラチナ四半期レポート』の出版

2016年

英造幣局、WPICとのパートナーシップで初のプラチナ地金コインを発行

日本で初めてのパートナーシップ提携

2017年

米国で初めての商品パートナー提携

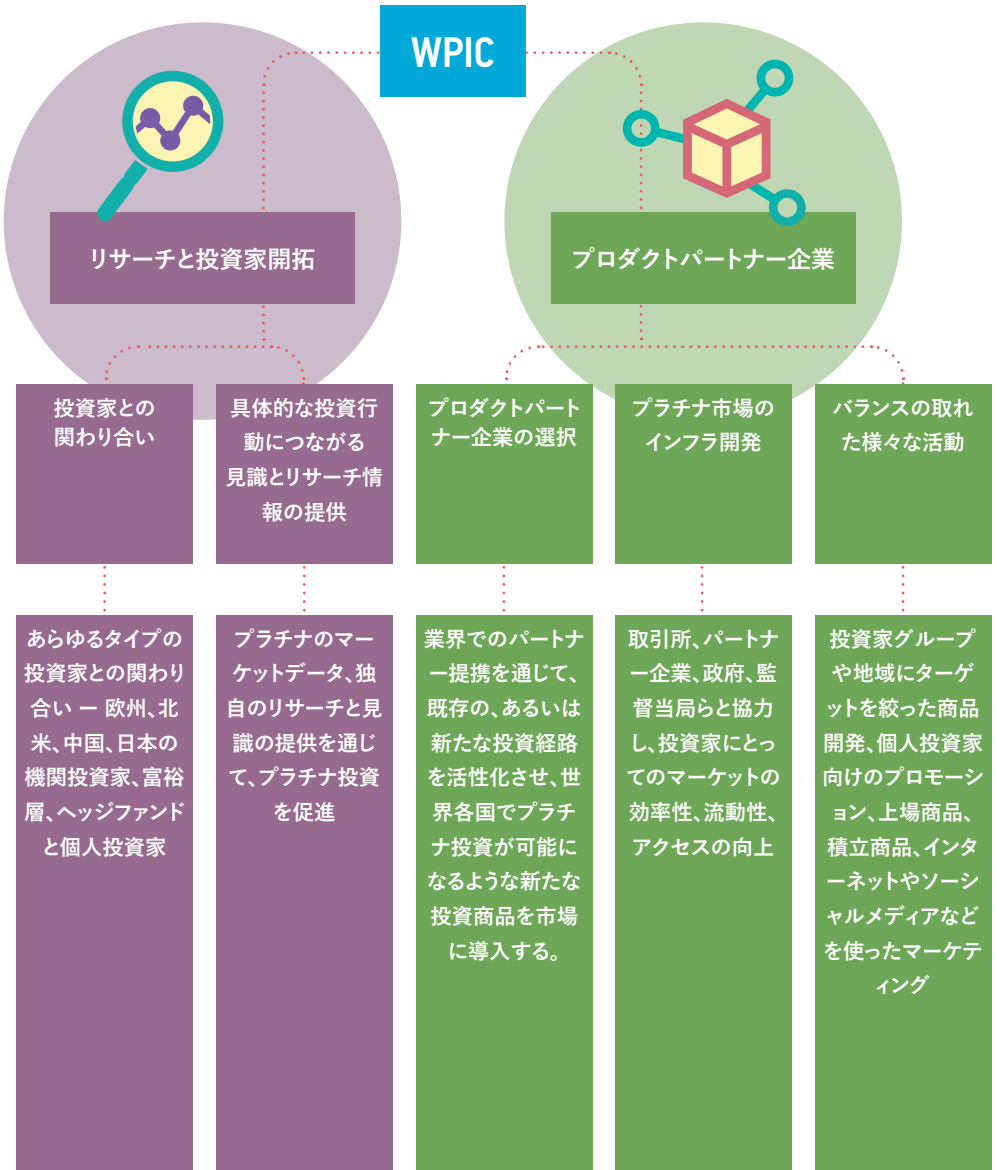
2018年

上海オフィス開設

2021年

ETF 保有高、過去最高となる

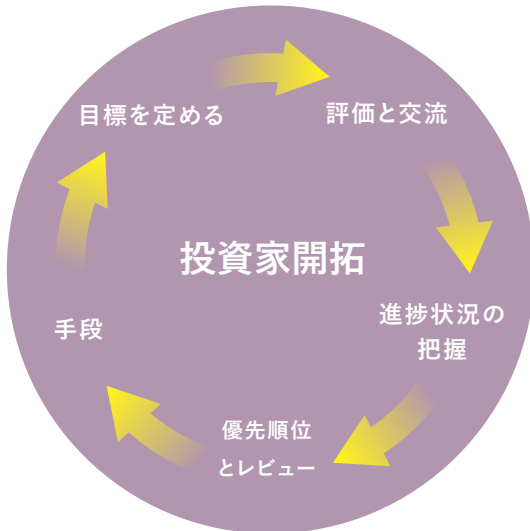
WPICは包括的にプラチナ投資市場 の分野を網羅し情報を提供



WPICはいかなる監督当局からも投資アドバイスを提供する権限を受けていない。

詳細は www.platinuminvestment.com を参照

WPICは投資家マーケットの開発のため有益でタイムリーな情報を提供



リサーチ

『プラチナ四半期レポート』

第三者機関によるデータに基づいてWPICが提供する、四半期毎のプラチナ市場のレポートで、業界初の独立した無料のレポート

第三者機関によるレポート

プラチナ四半期レポートで網羅しないマーケット情報

『プラチナ展望』と『プラチナ投資のエッセンス』

WPICのリサーチチームが、メディアと投資家に直接提供する月刊レポート

『プラチナ豆知識』

プラチナに関する興味深く有益な多方面の話題に関して、WPICが提供するレポート

カスタムメイドのレポート

パートナー企業各社の要望に応えた独自の内容と見識

WPICのリサーチは、第2次金融商品市場指令において、minor non-monetaryのカテゴリーに分類される

プロダクトパートナー企業とともにベストな プラチナ投資商品とサービスを提供



金融商品カテゴリー

個人投資家用インゴット、コイン

上場取引型金融商品

プラチナ貯蓄口座とプラチナ積立口座

取引所との協力

プラチナデジタルブロックチェーン

プラチナリンクの決済商品

市況評価

データ収集とバリューチェーン分析
マーケットの不備、流動性の有無、投資家の要望の調査
市場介入戦略の決定

パートナー企業の評価

適切な市場参加者の調査
WPICのプロダクトパートナーシップ要項に則ってパートナー企業候補を評価

協力体制

パートナー企業候補に接触
プロジェクトの目的、範囲、必要なリソースを確定
契約の交渉

協力体制の内容

プロジェクトプランの合意
期間、予算、業績評価指標の設定
プロジェクト遂行、管理、報告

結果の評価と次の戦略

データ収集と市場評価の継続
結果の評価
プロジェクトの改良と次の戦略

グローバルなプラチナ投資市場の開拓を目指すチーム

ロンドンオフィス



Trevor Raymond
最高経営責任者



David Badham
最高管理責任者



Amanda Palmer
エグゼクティブ・アシスタント
・オフィス・マネジャー



Edward Sterck
リサーチ・ディレクター



Brendan Clifford
機関投資家担当責任者



Ines Viana
欧州・北米パートナー社
担当責任者



Vicki Barker
渉外担当マネジャー



Wade Napier
リサーチアナリスト



**Jacob Hayhurst-
Worthington**
アンシエイト・リサーチ
アナリスト



Katharine Hosmer
経理コントローラー



Haru Sakai
経理マネジャー



Conan Chitham
法務(コンサルタント)

上海オフィス



Bhavick Morjaria
IT(コンサルタント)



鄧偉斌 (Weibin Deng)
WPICアジアパシフィック
地域専務



曾子洋 (Sophia),CFA
WPICアジアパシフィック地域担
当主任、商品パートナー企業担当



林万叢 (Grace Lin)
中国市場投資家
開拓マネジャー



張文斌 (Wenbin Zhang)
中国市場リサーチ主任



許薔薇 (Yvonne Xu)
中国市場イベントマネジャー

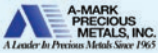


陳玉玲 (Shaelyn Chen)
中国市場ビジネスアナリスト

WPICのプロダクトパートナーは 主要投資市場を網羅



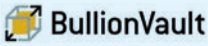
北米とカナダのパートナー企業



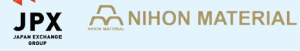
欧州のパートナー企業



英国のパートナー企業



日本のパートナー企業



オーストラリアのパートナー企業



中国のパートナー企業



様々なユーザーのニーズに焦点を合わせた豊富なコンテンツ

プラチナ四半期レポート

2023年第1四半期 2023年5月15日

World Platinum Investment Council

本誌は、プラチナ四半期レポート（本誌）は、2023年第1四半期（2023年1月1日から2023年3月31日まで）のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。本誌は、プラチナの生産、消費、在庫、価格の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。本誌は、プラチナの生産、消費、在庫、価格の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。

- 2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。
- 2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。
- 2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。
- 2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。



年	生産 (トン)	消費 (トン)
2017	2,800	2,800
2018	2,800	2,800
2019	2,800	2,800
2020	2,800	2,800
2021	2,800	2,800
2022	2,800	2,800

© 2023 World Platinum Investment Council. All rights reserved.

プラチナ展望

景気減速でも、プラチナ供給不足がプラチナ相場を低下させ

Edward Beak
Director of Research
+44 (0)20 3761 8716
edward.beak@wpi.com

World Platinum Investment Council

本誌は、2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。本誌は、プラチナの生産、消費、在庫、価格の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。本誌は、プラチナの生産、消費、在庫、価格の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。

- 2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。
- 2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。
- 2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。
- 2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。



年	価格 (ドル/オン)
2017	1,800
2018	1,800
2019	1,800
2020	1,800
2021	1,800
2022	1,800

© 2023 World Platinum Investment Council. All rights reserved.

プラチナ展望

プラチナ供給不足がプラチナ相場を低下させ

Edward Beak
Director of Research
+44 (0)20 3761 8716
edward.beak@wpi.com

World Platinum Investment Council

本誌は、2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。本誌は、プラチナの生産、消費、在庫、価格の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。本誌は、プラチナの生産、消費、在庫、価格の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。

- 2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。
- 2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。
- 2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。
- 2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。



年	価格 (ドル/オン)
2017	1,800
2018	1,800
2019	1,800
2020	1,800
2021	1,800
2022	1,800

© 2023 World Platinum Investment Council. All rights reserved.

プラチナ四半期レポートプレゼンテーション

2023年第1四半期

新 ロンドン
2023年5月15日

World Platinum Investment Council

本誌は、プラチナ四半期レポート（本誌）は、2023年第1四半期（2023年1月1日から2023年3月31日まで）のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。本誌は、プラチナの生産、消費、在庫、価格の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。本誌は、プラチナの生産、消費、在庫、価格の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。

- 2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。
- 2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。
- 2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。
- 2023年第1四半期のプラチナ市場の動向を詳しく分析し、最新の市場データを提供します。



年	生産 (トン)	消費 (トン)
2017	2,800	2,800
2018	2,800	2,800
2019	2,800	2,800
2020	2,800	2,800
2021	2,800	2,800
2022	2,800	2,800

© 2023 World Platinum Investment Council. All rights reserved.

プラチナ四半期レポート

四半期毎の独自の需給分析

プラチナ展望

需給に影響する一つの話題を集中的に取り上げた月刊レポート

プラチナ投資のエッセンス

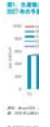
化学のプラチナ需要、多様な分野のエンドユーザーで安定した成長が期待に

本誌ではプラチナの工業需要の中でも、安定して増加を続ける化学産業の需要に焦点を当てています。化学産業のプラチナ需要の成長は、単純にわたるエンドユーザー、そして増進的な需要を供給している化学プラチナ供給者の需要と一致して工業需要の成長と共に成長するものと見られます。

2019年から2023年（5年）の化学のプラチナ需要は、前年同期の世界の経済成長率7%を上回る5.8%で伸びており、プラチナ市場に対して好景楽観的成長観を示唆する成長が期待されています。このことから、世界の化学産業は、長年にわたる化学産業の停滞、2021年から2023年までの間に1%増減を繰り返した中で、比較的安定した成長を維持するものと見られます。工業需要の伸びと化学産業の成長が一致することで、2023年の需要量は前年と同様の伸び率を1.0%と予測されています。

工業需要の伸びをけん引する化学のプラチナ需要は、プラチナ供給量の約70-75%を占める重要な部分であり、工業のプラチナ需要の成長は依然として成長を維持する見込みにある多くの分野のファンデーション需要を助長し、単年ベースでの供給と需要の成長をけん引しています。特に注目しているのは、化学プラチナ供給者の供給能力の向上によるものです。これは、化学プラチナ供給者の供給能力の向上によるものです。プラチナの需要は工業の他にも医療、自動車、投資と広い範囲に伸びることも期待されています。プラチナは投資の観点から動向が安定し、成長が持続するものと見られます。プラチナは投資の観点から動向が安定し、成長が持続するものと見られます。プラチナは投資の観点から動向が安定し、成長が持続するものと見られます。

まとめとして見ると、プラチナの需要は多岐にわたることで、工業需要の伸びがプラチナ需要の成長をけん引する中でマーケットリスクを減らす効果が期待されます。



プラチナ投資のエッセンス

バッテリー電気自動車のみを優先するのはなく、ハイブリッド車で脱炭素化を加速し重要鉱物不足を解決

電気自動車（EV）の普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。

EVの普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。

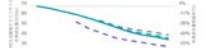


図1. 世界のプラチナ需要の伸び率（2023年～2028年）

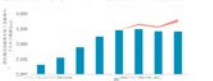


図2. 世界のプラチナ需要の伸び率（2023年～2028年）

EVの普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。

EVの普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。

EVの普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。

EVの普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。

EVの普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。

EVの普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。



World Platinum Investment Council

Edward Berk
Director of Research
+44 203 698 8700
edward.berk@wpi-council.com

Wahk Nagler
Analyst
+44 203 698 8774
wahk.nagler@wpi-council.com

Joseph Hayward
Associate Analyst
+44 203 698 8771
joseph.hayward@wpi-council.com

Brendan Clifford
Head of Institutional Distribution
+44 203 698 8776
brendan.clifford@wpi-council.com

World Platinum Investment Council
Finsbury House, 166 Finsbury
London EC2A 4DU
2023年8月7日

プラチナの多様なエンドユーザーの需要は、単純にわたるエンドユーザー、そして増進的な需要を供給している化学プラチナ供給者の需要と一致して工業需要の成長と共に成長するものと見られます。



World Platinum Investment Council

Edward Berk
Director of Research
+44 203 698 8700
edward.berk@wpi-council.com

Wahk Nagler
Analyst
+44 203 698 8774
wahk.nagler@wpi-council.com

Joseph Hayward
Associate Analyst
+44 203 698 8771
joseph.hayward@wpi-council.com

Brendan Clifford
Head of Institutional Distribution
+44 203 698 8776
brendan.clifford@wpi-council.com

World Platinum Investment Council
Finsbury House, 166 Finsbury
London EC2A 4DU
2023年7月20日

EVの普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。

EVの普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。

EVの普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。

EVの普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。

EVの普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。

EVの普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。

EVの普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。

EVの普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。

EVの普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。

EVの普及は、脱炭素化に向けた重要な一歩です。しかし、EVの普及には、重要な資源であるプラチナの需要が増えることが懸念されています。プラチナは、EVのバッテリーに不可欠な材料であり、その需要は急速に増加しています。このため、プラチナの供給不足がEVの普及を妨げる可能性があります。ハイブリッド車（HEV）は、EVと比べてプラチナの需要が少ないため、脱炭素化を加速するために重要な役割を果たすことが期待されています。

WPIC® プラチナ豆知識



医療の進歩

医療分野におけるプラチナ需要の成長が技術開発で明らか

WPIC® プラチナ豆知識



ロケテで使うプラチナ

定置で利用できるカーボンフリー発電の需要増加に伴ってプラチナの需要が伸びる

WPIC® プラチナ豆知識



イリジウム供給

イリジウムの供給は固体高分子型水素電池の普及を妨げず

WPIC® プラチナ豆知識



イリジウム供給

イリジウムの供給は固体高分子型水素電池の普及を妨げず

イリジウムは、固体高分子型水素電池の重要な材料です。このため、イリジウムの供給は固体高分子型水素電池の普及を妨げず、重要な役割を果たすことが期待されています。

イリジウムは、固体高分子型水素電池の重要な材料です。このため、イリジウムの供給は固体高分子型水素電池の普及を妨げず、重要な役割を果たすことが期待されています。

イリジウムは、固体高分子型水素電池の重要な材料です。このため、イリジウムの供給は固体高分子型水素電池の普及を妨げず、重要な役割を果たすことが期待されています。

イリジウムは、固体高分子型水素電池の重要な材料です。このため、イリジウムの供給は固体高分子型水素電池の普及を妨げず、重要な役割を果たすことが期待されています。

イリジウムは、固体高分子型水素電池の重要な材料です。このため、イリジウムの供給は固体高分子型水素電池の普及を妨げず、重要な役割を果たすことが期待されています。

イリジウムは、固体高分子型水素電池の重要な材料です。このため、イリジウムの供給は固体高分子型水素電池の普及を妨げず、重要な役割を果たすことが期待されています。

イリジウムは、固体高分子型水素電池の重要な材料です。このため、イリジウムの供給は固体高分子型水素電池の普及を妨げず、重要な役割を果たすことが期待されています。

イリジウムは、固体高分子型水素電池の重要な材料です。このため、イリジウムの供給は固体高分子型水素電池の普及を妨げず、重要な役割を果たすことが期待されています。

イリジウムは、固体高分子型水素電池の重要な材料です。このため、イリジウムの供給は固体高分子型水素電池の普及を妨げず、重要な役割を果たすことが期待されています。

イリジウムは、固体高分子型水素電池の重要な材料です。このため、イリジウムの供給は固体高分子型水素電池の普及を妨げず、重要な役割を果たすことが期待されています。

イリジウムは、固体高分子型水素電池の重要な材料です。このため、イリジウムの供給は固体高分子型水素電池の普及を妨げず、重要な役割を果たすことが期待されています。

イリジウムは、固体高分子型水素電池の重要な材料です。このため、イリジウムの供給は固体高分子型水素電池の普及を妨げず、重要な役割を果たすことが期待されています。

イリジウムは、固体高分子型水素電池の重要な材料です。このため、イリジウムの供給は固体高分子型水素電池の普及を妨げず、重要な役割を果たすことが期待されています。

プラチナ投資のエッセンス

投資資産としてのプラチナに影響する話題を深く掘り下げたレポート

プラチナ豆知識

個人投資家向けのテーマを扱う週刊レポート

WPICの活動

上海プラチナウィーク (SPW)

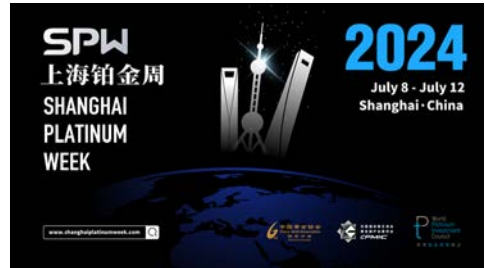
上海プラチナウィーク2023は
6月26日から29日に開催された。

WPICは、中国黄金協会 (China Gold Association)、中国物資再生協会貴金属工作委员会 (China Precious Metals Industrial Committee) とともに、2021年6月に初めて上海プラチナウィーク (SPW) を開催し、その後SPWは、二日間にわたる中国のPGM市場に焦点を当てた会議と関連イベントともにPGM業界の恒例行事

SPW2023



SPW2021



となっている。PGMバリューチェーンに関わる主要企業からもサポートを受け、SPWはプラチナとPGM市場の参加者を一堂に集めて協力体制と相互理解を深めるとともに、中国その他の国々のマーケット開拓に寄与してきた。

SPW2023は中国政府を始め、世界各国のPGM企業からもサポートを受けた。詳細は公式ウェブサイトを参照。

www.shanghaiplatinumweek.com

SPW2022



中国パンダプラチナコイン

中国人民銀行は中国造幣局の主要商品となる一連のパンダ貴金属コインセットを2022年10月に発行。パンダコインシリーズにプラチナ地金コインが含まれるのは二年連続となる。

2023パンダプラチナ地金コインは純度 99.95%のプラチナ製で、3グラムと30グラムの二種類の大きさがある。2022パンダプラチナ地金コインは1グラムと30グラムの二種類。

2022中国パンダプラチナコイン



表面



30グラムコインの裏面



1グラムコインの裏面

2023中国パンダプラチナコイン



表面



30グラムコインの裏面



3グラムコインの裏面

お問い合わせ

www.platinuminvestment.com

プラチナ四半期レポートとプラチナ豆知識の
無料配布については



ロンドン本社：

World Platinum Investment Council (WPIC)

Foxglove House
166 Piccadilly
W1J 9EF

T +44 (0)20 3696 8770

E info@platinuminvestment.com

上海支社：

World Platinum Investment Council (WPIC)

Unit 2301
ICBC Tower
No.8 Yincheng Road
Pudong New District
Shanghai

T +86 (0)21 5031 0052

E china@platinuminvestment.com

深圳事務局：

01A
Floor 10
Jinzhao Gold Plaza
Shuibei #1 Road
Luohu District
Shenzhen

日本におけるお問い合わせ：

E japan@platinuminvestment.com



Twitter : @wpicjapan



Facebook : @World Platinum Investment Council Japan



www.linkedin.com/company/world-platinum-investment-council/